

○その他の地域の地震活動

2023/10/01 00:00 ~ 2023/10/31 24:00

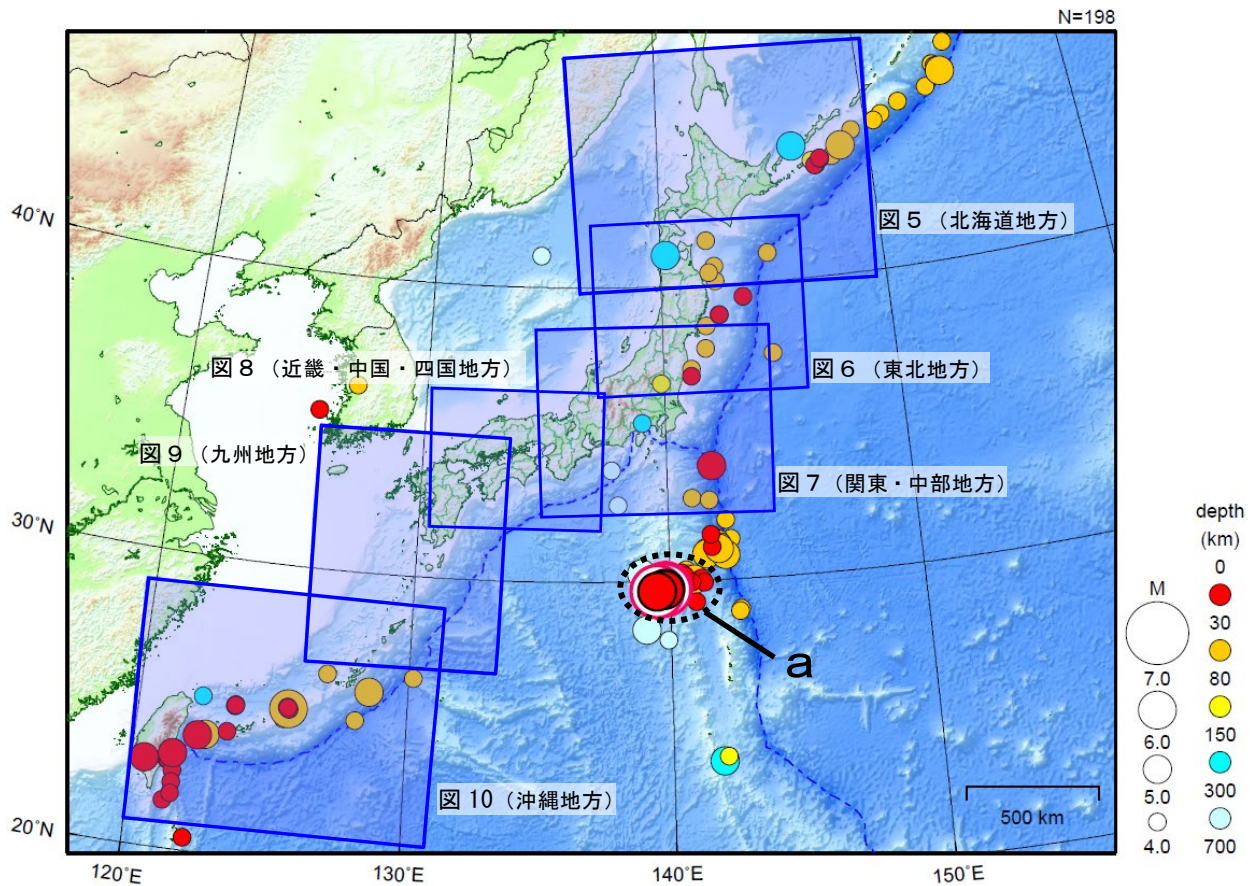


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2023年10月1日～10月31日、M $\geq$ 4.0）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

10月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は5回であった（9月は3回）。

10月中に図5～10の領域外で発生した主な地震活動は次のとおりである。

- a 鳥島近海（鳥島から南西に約100km）では、2023年10月2日から9日にかけて、M6.0以上の地震が4回発生するなど、地震活動が活発になった。このうち最大規模の地震は、5日10時59分に深さ10km（CMT解による）で発生したM6.5の地震（震度1以上を観測した地点はなし）である。この地震により、伊豆諸島の八丈島八重根で0.2mの津波を観測した。また、6日10時31分にはM6.0の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生し、八丈島八重根で0.2mなどの津波を観測した。さらに、これらの地震の震源付近では、9日04時頃から06時台にかけて、規模が小さいうえに地震波のP相及びS相が不明瞭なため震源が決まらないものも含めて地震が多発した。この地震活動により、八丈島八重根で0.7mなど、伊豆諸島、小笠原諸島及び千葉県から沖縄県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した（p.48～66参照）。